

令和８年度南丹市健幸まちづくり・地域共創型医療MaaS構築業務仕様書

1. 業務名

令和８年度南丹市健幸まちづくり・地域共創型医療MaaS構築業務

2. 目的

実施要領記載のとおり

3. 基本要件

本仕様書は、令和８年度南丹市健幸まちづくり・地域共創型医療MaaS構築業務（以下、「本業務」という。）の公募型プロポーザル方式による受託者の選定にあたって策定した想定使用である。

業務の効果的な遂行に資すると提案者が考えるものについては、想定仕様に追加して提案することを妨げない。

なお、業務の正式な仕様については、契約締結前に調整する場合があるため、その点を踏まえて提案すること。

4. 業務期間

契約締結日の翌日から令和９年３月１７日（水）まで

5. 業務の内容

（１）医療MaaS車両の導入

受託者は、マルチタスク車両に医療機器及び通信機器を設置した医療MaaS車両を令和９年１月２８日（木）までに発注者へ引き渡すものとする。

また、発注者が指定する日に医療MaaSに関するデモを行うこと。

（２）事業計画書の作成

事業計画書は、医療MaaSに加えて、マルチタスク車両を活用した多様なサービスを組み合わせた運用や、地域特性を踏まえたにぎわい創出に関する提案を盛り込むものとする。

（３）医療MaaSの運用支援

医療MaaSの運用支援、車両・各種機器の管理・保守、医療MaaS推進協議会（仮）の設置・運営支援、医療機関や事業関係者及び住民への事業説明・理解醸成、会議資料の作成、先進地視察の計画・実施等を行うものとする。

(4) 会議及び進捗状況報告書の作成

受託者は、会議内容及び進捗状況を報告書として発注者に提出するものとする。

6. 医療MaaS車両の仕様

- (1) 医療MaaS車両は、ハイエースなど新車のミニバンで4WD車をベースとし、車両ラッピングを施すものとする。また、本市は、降雪が見込まれることから、納車の際にはスタッドレスタイヤ（ホイール付4本）を併せて納品すること。
- (2) 医療MaaS車両の車内設備は、オンライン診療のための通信機器、診察スペース、医療用電源（大容量バッテリー）、感染症対策設備が搭載できるようにすること。
- (3) 医療MaaS車両に搭載される医療機器は、非接触型体温計、血圧計、パルスオキシメーターとすること。
- (4) カーナビゲーションシステム（テレビ機能非搭載）、ETC、バックモニター、ドライブレコーダー（前後）を搭載すること。（メーカーオプション、ディーラーオプション）

7. 事業の適正な実施に関する事項

- (1) 本事業の実施にあたっては、進捗状況等について適宜報告を行うとともに、市担当職員と十分な協議を行い、効率的に進められるよう留意すること。
- (2) 受託者は、本事業で取り扱う情報に対するセキュリティ管理を徹底しなければならない。
- (3) 本事業の実施に必要な市が所有する資料等については、市が受託者に貸与するものとし、受託者は本業務の目的以外に当該資料等を利用してはならない。
- (4) 受託者は、市の承認を得なければ、この事業に係る権利を第三者に委託、譲渡又は承継してはならない。
- (5) 受託者は、本事業の履行に際して知り得た個人情報等の秘密を他人に漏えいしてはならない。
- (6) 本事業の実施にあたっては、本仕様書のほか、関係法令に基づかなければならない。
- (7) その他本仕様書に明示のない事項又は業務上生じた疑義については、市と受託者で協議のうえ、これを定めるものとする。